

令和 7 年度「ふくしま 6 次化人材育成事業」公募型プロポーザルに関する質問書への回答

No.	質問項目	質問内容	回答
1	様式第 2 号 参加申込書	代表者の押印は必須でしょうか。	参加申込書への押印は不要です。
2	募集要領 (3) 企画の提案 【提案 2】	開催頻度は年間で 5 ～ 7 回とありますが、各コース毎の回数という認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
3	委託仕様書 (案) 3 業務の内容 (1) コース設定	2 コースについて受講者の参加要件や条件等設ける想定でしょうか。	基本的な参加要件は以下のとおりです。 ○福島県民または、福島県内企業に勤務もしくは県内で自営する社会人であること。 ○原則として、全日程の受講が可能であること。 その他、必要に応じて設けても構いませんが、受講要件のハードルを高くしないようお願いします。
4	委託仕様書 (案) 3 業務の内容 (2) カリキュラムの設計	会場費については委託費から捻出となりますか。また、福島県農業総合センターでの実施となった際は無料となりますか。	会場費については委託費からの捻出になります。また、福島県農業総合センターを利用する場合においても、当該センターの使用条件のもと、支出ください。
5	委託仕様書 (案) 3 業務の内容 (2) カリキュラムの設計	入塾式、卒塾式の実施とあるが、福島県側で想定している会場・内容・来賓などはありますか。	会場の指定はございませんので、塾生の利便性を考慮した上でご提案してください。なお、入塾式及び卒塾式は単独開催とせず、講義実施日と同日開催とするなどもご検討ください。 また、令和 6 年度は卒塾式において、修了証書を授与後、既卒塾生を交えての交流会を実施しておりますが、交流会の開催を必須とするものではありませんので、その点も踏まえてご提案してください。 なお、来賓について現時点では想定しておりません。
6	委託仕様書 (案) 3 業務の内容 (3) 受講者の募集及び受講者との調整	福島県様で想定している受講人数についてご教示ください。	今年度の想定は以下のとおりです。 ○「6 次化創業コース」 30 名程度 ○「6 次化発展コース」 20 名程度
7	委託仕様書 (案) 3 業務の内容 (3) 受講者の募集及び受講者との調整	受講生に対する交通費等は支払わなくて問題ございませんか。	交通費は受講者の自己負担となりますので、お支払いいただく必要はございません。
8	委託仕様書 (案) 3 業務の内容 (3) 受講者の募集及び受講者との調整	チラシを関係機関への郵送とありますが、郵送先件数についてご教示ください。	令和 6 年度は 12,000 枚程度印刷・配布したことから、今年度も同程度の印刷・配布は必要であると考えています。 周知先については、効果的な塾生募集に繋がるよう候補先を選定の上、ご提案してください。

9	委託仕様書（案） 3 業務の内容（3）受講 者の募集及び受講者との調整	受講者の決定とありますが、申込人数が超過した際の選定は福島県が行う認識でよろしいでしょうか。	申込人数が超過した場合は、受託者側で選定基準などを整理していただき、県に相談の上、受講者を決定することになります。
10	委託仕様書（案） 3 業務の内容（4）塾の 運営管理	必要に応じて、講師が重複することは問題ないか。	講師の重複を否定するものではありませんが、各カリキュラムに相応しい方を選定いただくようお願いいたします。
11	委託仕様書（案） 3 業務の内容（4）塾の 運営管理	卒塾に関する要件を整理とありますが、出席率やレポート回答率・発表等で受託者側で設定するという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
12	委託仕様書（案） 3 業務の内容（4）塾の 運営管理	受講生の習熟度把握のため、レポート提出やアンケート回答を求めることは問題ございませんか。	問題ございません。
13	委託仕様書（案） 3 業務の内容（4）塾の 運営管理	地域産業6次化推進の各事業と連携とあるが、具体的に想定している連携内容があればご教示ください。	県で実施している他の6次化関連事業の周知・PR協力などを想定しております。
14	委託仕様書（案） 6 業務上の留意事項（3）	塾専用の電話回線の開設とあるが、受講生等の問い合わせ窓口として用いる認識で間違いないでしょうか。	お見込みのとおりです。